

1/26 関西学院千里国際高等部 スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業 活動報告会を開催 生徒のポスター発表や公開授業も

スーパーグローバルハイスクール(SGH)の関西学院千里国際高等部は、教育関係者を対象に第3回SGH活動報告会(2017年度)を開催します。2017年度の報告、生徒による成果発表や探究活動の紹介などがあります。午後の公開授業では、中学1年の探究授業、SGH課題研究、IBDP(国際バカロレア ディプロマ・プログラム)のExtended Essay等の授業、TOK(Theory of Knowledge)の紹介、UWC ISAK JAPANの生徒と本校生徒による英語討論会などを参観いただけます。

■日時: 1月26日(金) 9時30分~14時35分

■場所: 関西学院千里国際キャンパス
(大阪府箕面市小野原西 4-4-16)

■対象: 全国のSGH校・SGHアソシエイト校関係者及び教育関係者

■スケジュール

9時30分 開会 午前の部開始

関西学院千里国際キャンパス統轄挨拶、学校長挨拶
本校におけるSGHプログラムの紹介

9時55分~10時25分 生徒による口頭発表(日本語・英語)

10時25分~11時15分 ポスター発表

11時20分~11時35分 生徒による探究活動の紹介

11時35分 午前の部終了

12時30分 午後の部開始 学校長挨拶 授業公開
運営指導委員会

12時50分~13時40分 公開授業

13時45分~14時35分 公開授業

14時35分 午後の部終了

■問い合わせ: 関西学院千里国際キャンパス(072・727・5050)

1/22 司法研究科と芦屋市との覚書締結

関西学院大学大学院司法研究科(法科大学院)と芦屋市は、地域社会が求める高度な法務能力を有する人材を育成することを目的に1月22日(月)13時、芦屋市役所で相互連携に関する覚書を結びます。同様の覚書はこれまで明石市、西宮市、尼崎市と結んでおり、これで4カ所目になります。

連携の内容は、市職員が本学の自治体関連の授業を聴講生として受講したり、条例制定に取り組む市職員が本学の授業でゲストスピーカーとして講義したりします。また、教員が研修に向かうこともあります。

司法研究科は2004年度に設立され、これまで342名の司法試験合格者を出しています。2019年4月から、西宮北口阪急ビル(仮称)7、8、9階に新設する西宮北口キャンパスに移転し、新たな教育の拠点となります。

■問い合わせ: 司法研究科(0798・54・6339)

途上国の子どもたちに夢を ウガンダでエイズ遺児を支援



稲野健夫さん(人間福祉学部3年生)は昨年夏に約1カ月間、ウガンダ共和国でエイズ遺児の支援などに取り組みました。「将来は、アフリカの貧しい子どもたちが夢を実現できる環境作りに貢献したい」と夢を語ります。

あしなが育英会の現地NGO「あしながウガンダ」のインターンシップに

参加するために、現地を訪問。12歳から15歳までのエイズ遺児や家庭環境が貧しい子どもが通う学校に勤務し、勉強を教えたり、イベントの企画・運営などを行いました。

3泊4日のキャンプでは、子どもたちが抱えている思いや感情を本音で出してもらうグループディスカッションを実施。子どもたちは、様々な夢を話してくれましたが、大半が「お金がないから夢は叶わない」と、将来を悲観的に考えている現実を目の当たりにしました。「時には泣き出す子もいて、どれだけ頑張っても無理という絶望感が伝わってきた。恵まれている日本との違いを痛感した」。

もともと、発展途上国の子どもの教育支援に興味がありました。大学卒業後には、アフリカの大学院で社会開発学を学ぼうと考えており、勉強に打ち込んでいます。「アフリカの貧困は決して遠い話ではない。アフリカの子どもたちを支援できる分野で活躍できるように頑張りたい」と意気込んでいます。



最終講義のお知らせ (再掲)

3月末で退職する関西学院大学教員の最終講義を紹介します。

尾崎 幸洋・理工学部教授

(最終講義)

■日時: 2018年 3月14日(水) 13時00分~14時35分

■場所: 神戸三田キャンパス IV号館401教室

■タイトル: “ 研究におけるセレンディピティ — 独創的な研究はいかにして生まれるか — ”